

文化の秋、読書の秋です。文化に触れ読書にふける、心穏やかな時間を持つてみてはどうですか。人権についてもじっくり考えてみましょう。

## 本校が「令和2・3年度 文部科学省人権教育研究指定校」に！

本校が、「文部科学省人権教育研究指定校」に指定されました。今年度と来年度の2年間にわたり、研究指定校事業に取り組みます。

研究主題は、「生徒の人権意識を高め、心豊かな生徒を育成するための人権教育の推進」としました。今までの取組を検証しつつ、新たな取組も模索したいと思います。公開授業をはじめ、さまざまな事業を展開する予定ですので、みなさんのご協力をお願いします。

## 「大洲市高校生人権フィールドワーク」に参加しました！

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、今年度は、全国高校生集会が中止となりました。その代わりに、大洲市で高校生人権フィールドワークを企画していただき、8月29日（土）に香川県へ研修に行きました。市内の高校の人権委員17名と引率の先生方、市役所の人権啓発課の方など総勢25名が参加しました。日帰りのバスツアーではありませんが、今までに経験したことのない貴重な時間を過ごすことができました。研修の内容や成果については、12月の人権教育集会で詳しく報告したいと思います。



### 参加者の感想

- ◇僕たち人権委員は香川県に行きました。実際にあつた差別事件などを一つずつ確認しながら一日を過ごしました。話を聞きながら起こった場所に行ったりしたので、すごく心に残りました。貴重な経験になりました。差別は絶対にしてはいけないものだと感じました。
- ◇フィールドワークに行きました。貴重な経験ができたので良かったと思います。部落差別などの現状を知って、これからは差別をなくしていかなければならないと思いました。この貴重な体験をこれからも生かしていきたいと思います。
- ◇今回の人権フィールドワークを通して、部落差別がどのようなものか、過去にどのようなことがあったか、改めて学ぶことができました。ひどい差別、結婚差別について、よく知り、よく学ぶことができました。
- ◇香川に行き、大洲市内の他校の方々と同和地区について学びました。私は今まで学校の人権教育HR活動や人権委員会の活動で同和地区の差別問題に触れていたのですが、自分が考えていたよりはるかに大きい問題だということが改めて分かりました。まず、香川県で最初に水平社ができた場所へ。次にビデオを見ながら移動しました。部落差別によって結婚できなかった男女が自殺をしてしまった駅と神社です。私は今まで、講演会などで差別に立ち向かう人たちを見てきました。しかし今回、命を落としてしまうまで追い込まれてしまう人々もいることを知りました。そういう人をなくすため、自分には関係ないと思うのではなく、自ら興味・関心をもち、積極的に学ぶ姿勢が大切なんだ、と思いました。

## 第2学期 人権・同和教育ホームルーム活動を実施

9月24日（木）の第5時限目、第2学期の人権・同和教育ホームルーム活動を実施しました。今回は、「文部科学省人権教育研究指定校事業」に伴う「公開授業」としたため、愛媛県教育委員会や他校の先生、地域や保護者の方々など、15名の外部参観者をお迎えしての授業となりました。

1年生は、「差別の現実に学ぶ（Ⅱ）」というテーマの下、1組は社会に存在する様々な「バリア」事例から「心と社会のバリアフリー」について、2組は新型コロナウイルス感染症に伴う様々な偏見・差別の事例からそれを許さない態度と姿勢を考え、学びました。



### 【生徒の感想（抜粋）】

- ◇（上略）実践してみて、目が不自由だと階段などちょっとした段差でも恐いと思いました。この体験を通して（中略）本当に分かりました。
- ◇私は、今回のHRをうけて（中略）相手の立場や視点に立って考える必要があると思いました。（下略）
- ◇（上略）人は生まれながらにしてかけがえのない価値を持っています。
- ◇（上略）今回学んでみて、コロナ差別に限らず、（中略）間違った情報を鵜呑みにせず、正しい情報を手に入れた上で正しい知識を持つことが大切だと思いました。

2年生は、「人権の歴史（Ⅱ）」というテーマの下、明治の「解放令」から「全国水平社創立」に至る歩み、さらに愛媛の水平社設立に貢献した松浪彦四郎の生き方を通して「水平社宣言」に込められた思いや意義を学び、現代に生きる私たちの生き方を考えました。



### 【生徒の感想（抜粋）】

- ◇今回（中略）知識とともに、行動に移すことの大切さがよく分かりました。私は、（中略）今日の活動を通して、自分を変えていけるようにしていきたいと思います。（下略）
- ◇（上略）私たちの知らないところでは今も苦しんでいる人がいます。
- ◇（上略）今の世の中で当たり前に行っていることは、昔の人々がたくさん努力と行動をしてくれたからだと思うので、当たり前で感謝をしたいと思います。（中略）また、人権について学びたいです。
- ◇私は、（中略）差別された人々の行動力が凄いと思いました。（下略）

3年生は、「差別の解消（Ⅱ）」というテーマの下、1組は過去の結婚差別の事例から、2組はロールプレイングを通して、結婚差別の実態と不当性を学び、結婚差別の解消をめざして私たちになにができるか、なにをしないといけないのかを考え、学びました。



### 【生徒の感想（抜粋）】

- ◇（上略）自分の周りに支えてくれる人がいるかないかで生死を分け、とても重要なことだと感じました。（下略）
- ◇今回の資料は、実際に県内で起こった差別で身近さを感じました。
- ◇（上略）もし本当にこういう状態になったら、誰も助けてくれないかもしれない。だからこそ、今私たちが同和問題について学び、理解を深めなくてはいけないのだと思いました。（下略）
- ◇（上略）劇をする側になることで、より深く差別について知ることができました。（下略）



※ カラー版はホームページで。 ※ ご家庭でも、人権問題を話題にしてみませんか。